

消化器系のオステオパシー的アプローチ

講師：ケニース・ロッシング, D.O.

このコースでは解剖学的、理論的、そして実用的な消化器系の触診診断と治療の原理をカバーします。内臓の機能的な変化が内臓症状とその他の身体の部位の症状両方に影響を及ぼします。内臓へのオステオパシー的アプローチはDr.スティールから始まり、フィネット(Finet)、ウイリアム(Williame)、ジャン-ピエール・バラル(Jean-Pierre Barral)、他の先生によって現在まで進化してきました。

このコースでは、機能障害の基礎モデルをカバーします：メカニカル、体液的、神経的なもの。純粋に科学的原理に基づいた結合組織の現在のバイオメカニカルの原理と、治療の原理を紹介します。

カバーされる臓器は、食道、胃、十二指腸、空腸、小腸、結腸、肝臓、胆嚢です。解剖学的イラストはワークブックの中に掲載されています。

触診診断のアプローチは、モーション・テストング（伝統的なアプローチと、フィネットとウイリアムによって提唱されたもの）と筋膜の引っ張り（バラルの聴診）です。

治療は殆どがDr.スティール、Dr. サザーランド、フィネットとウイリアム、Dr. バラルからのものですが、それらに限りません。これらの多様な全てのアプローチの治療原理は、相互関連し、それによってどの治療アプローチでも完全な理論的基礎を提供します。

Dr. ロッシングのティーチング・アシスタントは、ドイツからのマーガレット・クレイン (Margret Klein), D.O.、マサチューセッツ州ボストンからのスペンサー・シャッフアー (Spencer Schaeffer), D.O. です。

履歴

ケニース・ロッシング, D.O.はカークスビル・カレッジ・オブ・オステオパシク・メディシン (Kirkville College of Osteopathic Medicine) を1994年卒業し、家庭医とオステオパシク・マニピュレーション研修医をオハイオ大学で、プロフェッサー・アンソニー・チラ (Anthony Chila), D.O.の元で行ないました。

彼は家庭医 (Family Practice)、オステオパシク・マニピュレーティブ・トリートメント (Osteopathic Manipulative Treatment) の領域で、アメリカン・オステオパシク家庭医委員会によって認証されています。

神経筋骨格医療 (Neuromusculoskeletal Medicine) とオステオパシク・マニピュレーティブ・メディシン (Osteopathic Manipulative Medicine) 領域で、アメリカン神経筋骨格医療委員会に認証されています。

彼は現在、彼の妻、マーガレットと共にカリフォルニアのサンフランシスコ・ベイエリアで開業しています。

彼はアメリカン・アカデミー・オブ・オステオパシーの内臓マニピュレーション・プログラムの主任で、アメリカ合衆国、カナダ、フランス、ドイツ、ノルウェー、ニュージーランド、オーストラリアで教授しています。彼はドイツ、ボッパード(Boppard)のDGOMでシニア内臓インストラクターをしています。

彼の内臓インストラクターは以下の通りです：ジャン-ピエール・バラル (Jean-Pierre Barral)、ルイ・ホメボー (Louis Rommeveux)、ディダー・プラット (Dider Prat)、スティーブン・マイルス・デービッドソン (Steven Miles Davidson)、エリオット・ブラックマン (Eliott Blackman)、ジョージス・フィネット (Georges Finet)、クリスチャン・ウイリアム (Christian Williame) です。

彼の主な頭蓋のインストラクターは以下の通りです：クラニアル・アカデミー (Cranial Academy)、サザーランド・クラニアル・ティーチング・ファンデーション (Sutherland Cranial Teaching Foundation)、ヴァイオラ・フライマン (Viola Frymann)、アンソニー・チラ (Anthony Chila)、ルイス・ハスブロック (Louis Hasbrouck)、エリオット・ブラックマン (Eliott Blackman)、ロバート・フルフォード (Robert Fulford)、ハーブ・ミラー (Herb Miller)、ジェームス・ジェラス (James Jealous) です。